

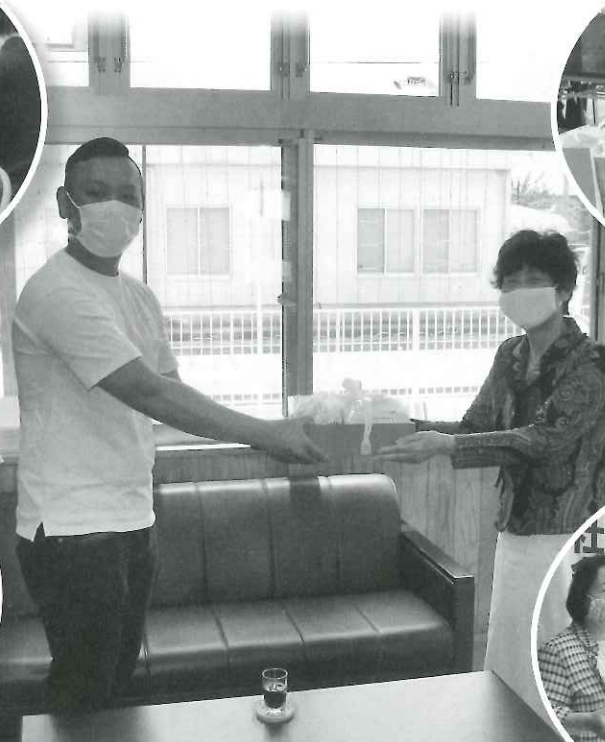
会報

こだま

「こだま」の由来

「オーイ」と呼べば
「オーイ」と応えてくれる
輪の広がりを願って
「こだま」

松山地域で活動しているボランティアを応援する情報誌です



出来上がりました!!

あおぞら園へ贈呈しました

5月27日、松山ボランティア連絡協議会から「地域のために役立ててもらえれば」ということで手作りマスクを社協へ100枚寄附されました。マスク作りは3密を回避しながら5日間かけて作成したそうです。社協では寄附いただいた会長と活動方法を検討したところ「子育て世代の父母にマスク提供で応援したい」となり、松山子育て支援総合施設「あおぞら園」へマスク寄附を打診したところ保護者会は108名であることから急きょ8枚追加で制作し、6月3日にあおぞら園保護者会へ寄附することができました。ボランティアさんの臨機応変の対応にとっても感動しました。

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

ふれあいネットワーク

発行者 松山ボランティアサブセンター
(社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会 松山支所)

発行協力団体 松山ボランティア活動連絡協議会(事務局:松山ボランティアサブセンター)
987-1304 大崎市松山千石字広田11番地
(松山保健福祉センターさんさん館内) TEL 0229-55-4546 FAX 0229-55-4548



会長のあいさつ

大崎市松山ボランティア活動連絡協議会 会長 谷崎 高子

大崎市松山ボランティア活動連絡協議会活動にご尽力いただき、関係者の皆様に暑く御礼申し上げます。

昨年度3月より、例年開催しておりました「大崎地域・登米市ボランティア交流会」をはじめ、地域での配食サービス調理・宅配・各ボランティア団体の活動についても、新型コロナウイルス感染予防と三密回避のため、中止や縮小となりました。

そのような、活動に対する大きな痛手と制約をうけながらも当会有志の方々と布やミシンを持ち寄り「手作りマスク108枚」を作り、クリーニングと個包装まで仕上げ、社協経由であおぞら園に寄附し、大変喜んでいただきました。

社会全体が新しい生活様式の中で、新型コロナウイルスと共生しながら、「ふくしの心」を持って活動ができることを切に願いながら早い収束が訪れることを待ちたいと思います。

今後も皆様のご指導とご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

大崎市松山ボランティア活動 連絡協議会加盟

6団体の紹介

結いの会

今年はコロナ禍の影響で4月総会は書面議決、配食サービスの宅配は3月から休業、4月～8月のイベント4つも中止となり、唯一実施したのは7月5日にコスモスロード花壇の植栽でした。

今後の予定は研修会と松山町駅の植木剪定と除草作業です。

なお、結いの会は来春設立25周年にあたり、現在記念誌発行の委員会を立ち上げ活動中です。

■連絡先

大崎市社会福祉協議会松山支所（事務局）
☎55-4546



コスモスロード花壇の植栽

イルミネーション作り



彩の会

こんにちは。彩の会の名前の由来は、いろいろな色が混じりあって、新しい色を生み出すという意味が込められています。彩の会は集いの広場と楽しく交流を図り、応援団の一員をめざしています。

集いの広場を応援して下さいの皆様と手をつなぎたいと思っています。よろしく申し上げます。

■連絡先

大崎市松山総合支所市民福祉課
大崎市松山千石字広田30 ☎55-5020



コスモスロード植栽

障がい者施設見学



ヘルプふれ愛グループポピーの会

今年度役員改選にあたり、長年頑張って頂いた前会長役を引き継ぐことになりました。会員の皆様のご協力を頂き、無理なく楽しみながら活動して行けたらと思います。5月に総会を開催しそれ以降はコロナウイルスの影響で、ボランティア活動は中止の状況です。

定例会では披露する踊りの練習、私達自身の体力づくりの運動、脳トレなどで自分の体力を確かめ合い、和気あいあいと活動しています。

また今後は状況を見ながらミニデイ料理教室、手作り味噌配布などを予定しています。

■連絡先

JA 新みやぎ松山支店
大崎市松山金谷字金田4 ☎55-3311



研修会

体力作りの運動



ボランティア友の会

- ・配食サービス事業の食事づくりと宅配ボランティア
 - ・社会福祉協議会からの依頼協力（子育て支援等）
 - ・さんさん館の除草及び剪定作業
 - ・コスモスロード植栽への協力
- 今後も事業を継続してまいります。新しい方の協力をお願いいたします。

■連絡先

大崎市社会福祉協議会松山支所（事務局）
☎55-4546



さんさん館の清掃奉仕

配食サービス・弁当作り



ひのきしん

—主な活動—

被災地での支援活動、被災地学習ツアー、除草、ゴミ拾い作業など

—ひとこと—

県内の台風被災地での支援活動、毎月14日に鹿島台の敬風園にて美化活動、不定期にゴミ拾い活動を行っています。どなたでもご参加ください♪

■連絡先

大崎市松山千石字松山214-2
☎55-4126
高橋伸実（携帯090-4270-8170）



私もお手伝いしました

丸森町での支援



被災地支援活動

食生活改善推進員協議会

「私達の健康は私達の手」をスローガンに活動しています。30名の会員の皆と共に日々活動しております。

主な活動

- ・おおさき市民健診、健診誘導・おやこ食育教室
- ・食育啓発ティッシュ配布・松山会移動研修会
- ・伝達講習会
（1日に350gの野菜摂取）
（1日の塩分目標量 男性7.5g未滿 女性6.5g未滿）等
あなたも食生活改善推進員の一員として活動してみませんか？

■連絡先

大崎市松山総合支所市民福祉課
大崎市松山千石字広田30 ☎55-5020



移動研修会・仙台市野草園

長尾地区健康教室



ボランティア活動報告

漢と貴紀の生き方塾 マスク手作り講座開催

9月5日(土) 新型コロナウイルス感染第2波が来る前にボランティア養成講座と子育てサロン事業を合同開催し、子育て世代とその親世代が交流できる事業及びマスク不足解消として、ボランティアの協力を頂きながら「マスク手作り講座」を開催しました。



裁断など準備をしました



一生懸命対応してもらいました

「お役にたてた手作り布マスク」 松山婦人会 会長 小 関 裕 子

日本中、コロナ禍なのに世間ではマスク不足に見舞われました。私達婦人会で何とか作れないものかと思ひ、有志7名で4月8日から10日迄の3日間限定で、百枚を目標に布マスクの製作に取りかかりました。

サラシー反はかるうじて購入できたものの、何もかもが材料不足の中ゴム・表生地・サラシ等を自分達がそれぞれ持ち寄っての作業開始でした。

初日の午前中は、丸っきり試行錯誤で終わり完成したのは10枚ほど。2日目は30枚、これでは目標の100枚まではほど遠いと、最終日は昼休みもそこそこに作業に打ち込みました。

そして、3日目の夕方5時のチャイムと同時に遂に百枚目が出来あがりました。と、その時、誰からともなく歓声と拍手が湧きあがりました。

作業最後の行程、会員であるクリーニング店の協力で除菌仕上げをし、いつも地域の為に頑張っている社協松山支所に、是非有効活用をとお願ひしました。早速、お役に立てた事に感謝をしたいと思ひます。ほんの小さな、おもいやりで一人でも多くの方が喜んで下さった事に私達7名一同、改めて達成感と一体感を味わえた体験でした。



学生ボランティア 育成支援事業



今年度も高齢者配食サービス(8月・3月)とさんさん夏まつりの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染予防の為、夏に開催予定していた事業は中止となりました。状況にもよりますが3月の高齢者配食サービスは開催予定ですので、興味のある学生の方へご連絡お待ちしております。

※昨年度開催した時の学生ボランティアの様子の写真です。



頑張っていました

ボランティア募集

松山ボランティア活動連絡協議会はスローガンとして「松山地域に住むあなたの思いやりと少しの時間を」を掲げております。

松山地域を元気にするために何か始めてみませんか。

自分の好きなことを楽しみながら、誰かのためにボランティア活動する「ちょっとやってみようかな」と思ったら、気になったボランティア団体の事務局窓口までご連絡お願いいたします。